

# 第4号



ニュース

ニュース

### \*加盟団体\*

- ・ NTT西日本広島
- ・ サンフレッチェ広島
- ・ JTサンダース
- ・ 湧永製菓
- ・ 広島メイプルレッズ
- ・ 広島ガスバドミントン部
- ・ 広島東洋カーブ
- ・ ソフトテニスクラブ
- ・ 中国電力陸上競技部
- ・ コカ・コーラウエスト
- ・ レッドスパークスホッケー部

### 《湧永製菓の成績》

- ▽予選トーナメント2回戦
- 32 (15-10, 17-12) 22トヨタ車体
- ▽決勝リーグ
- 28 (12-16, 16-17) 33大同特殊鋼
- ▽29 (12-14, 17-15) 29大崎電気
- 30 (18-7, 12-10) 17トヨタ紡織
- ※順位 ③1勝1分け1敗

### 《メイプルレッズの成績》

- ▽予選リーグB組
- 27 (11-22, 16-20) 42オムロン
- 32 (13-18, 19-18) 36ソニー
- ※順位 ③2敗 (5, 6位決定戦へ)
- ▽5, 6位決定戦
- 28 (14-9, 14-14) 23香川銀行



## 悔しい3位

全日本実業団選手権



HIROSHIMA MAPLE REDS

5位に終わる  
トヨタ紡織に快勝 挨拶する湧永

## 新主将に徳元



悲願のV・プレミアリーグ初優勝へ向けた09年シーズンを迎え、徳元幸人が新主将に就任した。

徳元はHP上で「喜びと同時にプレッシャーを感じ、不安もあるが、持ち味を出してプレミアリーグ初優勝へ導いていきたい」と強い決意を披露している。



日本代表として世界選手権やワールドリーグで活躍した甲斐祐之が7月1日付けで入部した。ジャンプ力を生かしたスパイクが魅力。ジャンプサーブも持ち味で、今春までV・プレミアリーグ豊田合成でプレーしていた。サイドポジションの戦力アップが期待される。

◇

《プロフィール》甲斐祐之 (かい・ひろゆき)宮崎工高から筑波大を経て2000年新日鉄入り。01年Vリーグ新人賞とベスト6を受賞。05年に旭化成に移籍、06年から豊田合成でプレーした。

日本代表としてワールドリーグに01年から3度、02年の世界選手権、ワールドグランドチャンピオンズカップに2度出場した。

1978年7月17日生まれの31歳。身長190cm、体重87kg。ポジションはウイングスパイカー。宮崎市出身。背番号9。

元日本代表 甲斐が入部



サマーリーグ  
予選5戦全勝

## 決勝L進出

サマーリーグ西部地区1次リーグは4、5日、大阪府枚方市のパナソニックアリーナで開かれ、失セットがゼロという戦いを見せ、5戦全勝の完べきな結果を挙げ、1位で決勝リーグ進出を決めた。

決勝リーグは9月12、13日に神奈川県藤沢市で開かれる。

V・プレミアリーグ制覇への前哨戦としても、好結果が期待されている。

### 《1次リーグ 成績》

- 2 (25-23, 25-23) 0ジェイテクト
- 2 (25-23, 25-20) 0きんでん
- 2 (25-11, 25-23) 0大同特殊鋼
- 2 (25-18, 25-18) 0近畿クラブ
- 2 (27-25, 25-22) 0大分三好

社会人チームの今シーズンのスタート、全日本実業団選手権は8日から5日間、名古屋市の枇杷島スポーツセンターなどで開かれ、男子の湧永製菓は3位、女子の広島メイプルレッズは5位に終わった。男子は予選トーナメントのあと4強による決勝リーグを行い、湧永製菓は優勝した大同特殊鋼に敗れたが、大崎電気と引き分け、トヨタ紡織九州に快勝して2位に希望をつないだ。だが、大崎電気が大同特殊鋼と引き分けたため3位になった。女子は2組に分かれて予選リーグを行い、B組メイプルレッズは3位で5、6位決定戦に回り、香川銀行に勝ち5位を確保した。優勝はオムロン。

個人賞では湧永製菓の東長浜秀作がベストセブンに選ばれたほか、最優秀新人賞は湧永製菓の谷村遼太、メイプルレッズの村山絵理奈と広島勢が輝いた。



## オールスター セ最多の7人

プロ野球のマツダオールスターゲームは24日に札幌ドーム、25日にマツダスタジアムで行われるが、セ・リーグでは最多となる7人が選出された。活躍を楽しみにしたい。結果は次号でお知らせする。

《出場選手》投手 大竹、ルイス、永川▽捕手 石原▽塁手 栗原▽二塁手 東出▽外野手 赤松

◆ J1リーグ 結果 ◆

第15節	0 (0-1, 0-1)	2京	都	西京
第16節	0 (0-1, 0-0)	1磐	田	広島
第17節	1 (1-0, 0-2)	2浦	和	埼
第18節	0 (0-0, 4-1)	1千	葉	広島

## 広島通算100ゴール

# 佐藤 浦和戦で達成



J1リーグは後半戦が始まった。折り返し直前、3連敗したが、後半戦は地元で千葉に快勝、白星スタートとなった。広島では最多となる通算100得点に手をかけていた佐藤寿は浦和戦で達成。千葉戦でも1得点を追加した。



## 現在9得点

佐藤寿人がクラブ初の公式戦通算100得点を達成した。14試合目となった神戸戦で決勝ゴール、王手をかけた。

2005年、仙台から移籍した佐藤寿。天性のゴールの嗅覚でゴールを量産してきた。05年、06年は日本人得点ランク1位。そして昨季はJ2で28得点を挙げて得点王に輝いた。

王手をかけたあと「兄(勇人)のいる京都戦で決めたい」夢はかなわず、地元での磐田戦でもメモリアルはならなかったが、浦和戦で先制ゴールを決めて達成した。逆転負けで喜びは半分だったが、エースの貫禄を十分にのぞかせた。

そして千葉戦では後半開始直後、先制点をもぎとりゴールラッシュにつないだ。これで6年連続2ケタ得点にあと1と迫る9ゴール。目指すストップ・ザ・外国人得点王にピッチを駆け回る。

### 《佐藤寿の得点の内訳》

年度	J1	J2	カップ	天皇杯	計
2005	18		2	0	20
2006	18		2	2	22
2007	12		1	1	14
2008		28	1	2	31
2009	9		5		14
合計	57	28	11	5	101

全日本ユースに7度目の出場権  
ユースがプリンスリーグで2年ぶり6度目の優勝を飾り、9月に始まる高円宮杯全日本ユース(U18)選手権に7年連続10度目の出場を決めた。  
第1ラウンドを1位で通過し、第2ラウンドも3勝と負けなし。危なげなく優勝と出場権を手にした。  
持ち前の攻撃力で頂点を目指してほしい。

### \* ロゴマークの意味 \*

広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。

ジュニアの選手がトップの選手を目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。



# 中国社人選手権 V



ニッポークラブのゴールに迫る

## 2ケタ 14得点で圧勝

### 前田 アシスト1位

悔しい2位に終わった日本リーグだが、9得点をマークして得点王に輝いた張希先のほか、アシスト1位に前田が入った。

得点ランクでは7得点の為藤が3位、4得点の小野が6位、亀崎、山口が3点で7位。アシストランクで張と柏がそれぞれ「4」で6位につけた。

中国社人選手権の優勝決定戦は5日、コカ・コーラWRSホッケースタジアムで行われ、ニッポークラブ(島根)を14(9-0、5-0)0の大差で下して優勝した。

全日本社人選手権の代表権を兼ねて行われたが、昨年、同大会で3位に入り出場権を獲得しており、9月11日から千葉県いづみ市大原グラウンドなどでの本大会に出場する。

### 札幌国際ハーフ

### 中国電力 陸上競技部

### 岡本の夢ならず

### 日本選手権

## 日本人最高の9位



8月の世界選手権(ベルリン)代表の佐藤教之が5日の札幌国際ハーフマラソンに出場。日本人トップの1時間22分54秒で9位に入った。

### 頑張れ! 世界選手権

## マラソン 佐藤に光り

目標通りのタイムでフィニッシュした佐藤は表情を緩ませた。今後は海外なぞで合宿をこなし世界選手権に臨む

世界陸上選手権代表選考会を兼ねた日本選手権は6月25日から4日間、広島ビッグアーチで行われ、男子1万などで世界選手権出場を目指した岡本直己は16位に終わり、ベルリンへの夢は届かなかった。

岡本は序盤から先頭争いに加われず、29分23秒35のタイムに終わり、調整の難しさを思い知らされた。

また15000に出場した田子康宏は決勝には進んだが、3分49秒20で8位にとどまった。

### 西日本ソフトテニス選手権

## 男女とも3位が最高



西日本ソフトテニス選手権は18、19日に鹿児島市営東開野球場などで開かれ、男子の館越・原、女子の埴田・大庭の3位が最高の成績だった。

### 【一般男子】=館越・原

▽2回戦 4-0 大川・衛藤(大分・中工OB)▽3回戦 4-1 森・日野(香川・尽誠学園高教、FAS)▽4回戦 4-0 渡部・村田(愛知・朝日STC)▽5回戦 4-0 鈴木・阿野(愛知・東邦ガス)▽準々決勝 4-2 埴田・石川(福岡・ミズノ、徳島・赤ムク)▽準決勝 2-4 埴田・柴田(同大)

### 【一般女子】=埴田・大庭

▽2回戦 4-1 瀬野・江川(福岡・九電工)▽3回戦 4-2 藤島・井上(福岡・KJ福岡ク、大分・鶴崎ク)▽4回戦 4-3 高砂・佐藤(京都・ワタキューサンライフ)▽準々決勝 4-2 深沢・嘉数(兵庫・東芝姫路)▽準決勝 2-4 高橋・中村(山口県体協ク)